



## 大阪国際空港に「新型コロナ PCR 検査センター」がオープン ～30分で結果がわかるエクスプレス PCR 含め、4種類の検査メニューをご提供します～

関西エアポート株式会社は、2021年7月14日（水）、大阪国際空港（伊丹空港）に「新型コロナ PCR 検査センター 伊丹空港店」がオープンすることをお知らせします。

同センターでは、旅行・出張・帰省等で空港をご利用になるお客様はもちろん、近隣の住民の皆様や企業の皆様にもご利用いただけます。空港内で各種の検査が可能となることで、安全安心な空の旅の提供・旅客需要の回復に寄与するものと期待されます。

関西エアポートグループは、引き続きお客様の旅を支える安全の確保と、空港を安心してご利用いただくための環境づくりを進めてまいります。

### 「新型コロナ PCR 検査センター 伊丹空港店」概要

#### 1) 概要

サービス開始日： 2021年7月14日（水）

営業時間： 7:00～19:00（18:30 最終受付）※年中無休

設置場所： 大阪国際空港 1F レンタカーステーション内

予約方法： 専用予約サイトより <https://covid-kensa.com/itami-ap.html>

運営者： 株式会社コロナ検査センター（木下グループ 100%子会社）

#### 2) メニュー

##### ① エクスプレス PCR 検査 / 約 30 分 …… 7,900 円(税込)

鼻腔ぬぐい液によって検査します。結果報告までわずか 30 分で鑑別が可能。新型コロナウイルスとインフルエンザを検出するマルチプレックス PCR 検査です。

##### ② クイック検査 / 約 30 分 …… 2,100 円(税込)

鼻腔の手前部分で採取した「鼻腔ぬぐい液」によって検査します。PCR 検査に迫る精度の高さ、専用機器での検査時間は約 30 分です。精度と利便性を兼ね備えた検査です。

##### ③ PCR 検査 / 最短 4 時間 …… 2,300 円(税込)

感染研法との陽性一致率及び陰性一致率ともに 100%の検出キットを使用します。採取は約 3 分で完了します。その後、最短 4 時間で結果をメールでご本人にお知らせします。（検査結果の通知は、15 時までのご来店で 19 時までに、15 時以降の検査は翌日中となります。）

##### ④ クイック検査+PCR 検査 …… 3,800 円（税込）

※詳細は以下ホームページをご参照ください。

「新型コロナ PCR 検査センター 伊丹空港店」<https://covid-kensa.com/itami-ap.html>

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社  
グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション  
Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: [www.kansai-airports.co.jp/](http://www.kansai-airports.co.jp/) をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% <sup>1</sup>
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では法人金融、産業/ICT 機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンサルティング、銀行、生命保険など多角的に事業を展開しています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界31カ国・地域に拠点を設け、グローバルに活動しています。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、欧州、アジア、南北アメリカ大陸の12カ国において45空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は [www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com) をご覧ください。

<sup>1</sup> 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社 JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構